

愛の真文明が、花開く時

地上に降りた  
“根源の愛の光の花” !!

“中今のハム山” 第10弾!!

2016.5 rumines

“中今のハム山第9弾！”より  
“神祖神”とは？が、気になりはじめました  
その探求と実践（エネルギーワーク）は  
自己の宇宙史の統合、更なる進（神）化へとつながる  
華麗なるアセンション！！

のはず、でしたが、  
∞の？？の世界が、広がるばかり——（^^；  
混乱と絶望、睡魔（笑）におそわれる日々でした

途方にくれる長い道程、迷い道…  
けれどこれまでも、どんなに難しいと思われる事も  
諦めなければ、答えは必ず見えてくる——  
そうではなかったか？

“中今のハム山”に、1ミリの嘘もない！！  
地上セルフが実際に体験し、理解した事だけを綴った  
“根源へのアセンション日記！！”

その道は、必ず根源まで続いているのです！

(\*^^\*)

**アカデミーにおける、ハム山との日々を  
もう一度振り返ってみます(^^) /**

**2011年 1月 1日**

**2010年の暮れに出会った、Ai 先生著の  
『天の岩戸開き』に大感動し  
NMCAA に、入会申し込みしました(^^) /**

スピリチュアル大好き！でしたが、用心深く？もあり  
アカデミー入会決断の速さには、自分でも驚きです  
私の深いところで、ずっとこの時を待っていた…のかもしれませんが  
それは、ただの本ではなく、次元の壁を開く扉？  
唯一自分の居場所と思ってきた、この地上社会以外に  
明確に別世界(異次元)が存在していて  
今私達に呼びかけている、その事をリアルに感じました！  
“アセンション”や“ハイアーセルフ”という言葉をはじめて知った  
私＝地上セルフは、この時から、本当の意味で、  
この3D社会(地上)に、生きはじめたのだと思います

**2月、初の公式セミナー参加の前に  
白山比咩神社へ、決意と感謝を込めて参拝しました！  
境内摂社、荒御前神社の左上空に稲光？！  
凄まじい閃光が走るのを目撃し、ビックリ仰天(+o+)?!**



\* 荒御前大神は、『日本書紀』の中に、  
神功皇后が朝鮮半島に出兵した際、守護した神として登場します。  
( 白山比咩神社 HP より )

これまで、特別何かが見えたり、聞こえたりした経験がなかったので  
飛び上がるほどびっくりし、しばらく固まっていました。。

かなり後になって、思うことは  
荒御前神社の左上空とは、白山奥宮遥拝所の上空

**“白山” 御本体からの、ゴーサイン?!**  
**はじまりの、クラリオンコール!!!**

なのでは?ということです

(\*^^\*)

**2011年7月 白山登頂セレモニー神事**

**根源の愛と光の山**

**“中今のハム山” お誕生日!?!**

Ai 先生とのつながりのもと、白山頂上へ！  
ただひたすら、感謝と愛の祈りと共に、山頂を目指しました  
到着と同時に神事がはじまる？という、素敵な出来事も！

登頂後の Ai 先生とのセッションから生まれた  
“中今のハム山第1弾！”



新しいすべてが、  
まるで、幼稚園のお絵かきのような、  
ここから、はじまっている——

白山の衣替えは、アクエリアス新時代の幕開け？！

高次の存在は、よくアニメを使うと言われます

誰もが抵抗なく、自然と受け入れることができるアニメは、  
言葉に出来ない真実を伝えるための、素晴らしいツールなのですね

私が小さい頃大好きだった『アルプスの少女ハイジ』の一場面

おんじがハイジの目の前で、小さな木のかげらをナイフで削り  
羊？を彫りあげるシーンを見て、ハッ！とした事を覚えています

瞬間に、とてつもないことがわかった！と感じました  
創造の偉大さ、喜びを、自分の原点(魂)が知っている！！

創造主の自分を発見した

興奮と、感動だったのかもしれませんが(\*^^\*)

## 2011年10月 伊勢公式セミナー(神事)参加

帰宅後に、聞こえてきた言葉——

私は母なる母

何も心配することはありません

自信をもって、安心して進むのです

Ai先生やメンバーの方々から、伊勢における数々の学び、

素晴らしい体験談をお伝えいただいたのですが

私から、皆さんにお伝えできることは何もなかった…という、

焦りと不安で目覚めた朝、微かに聞こえた言葉です

自分の思いとは正反対であるが故に、確かに、私以外の誰か？の声でした

“母なる母”とは、どういう意味なのか？

少し気になりましたが、そのうちに忘れてしまいました

## 宇宙で一番大切な根源の母は、今ここに、共にあります！

自身にとっての2011年伊勢は、外宮が印象的でした

公式スケジュール前に、単独で御祈禱申し込みをしたのですが

見知らぬ男性と同席になり、その方のおかげ？で、

倭舞から人長舞、舞楽まである

スペシャルな御神楽を、受けさせていただく事が出来ました <(\_ \_)>

私にとって外宮の神楽殿は、地上で一番居心地の良い場所…

といっても、言い過ぎではないような気がします

衣装を着け、袖から登場した舞手に、ドキッ！！

**神様が目の前に顕れた？！？** というか

とてもパワフルで、上手く表現できない、不思議な存在感があります

魂が躍り出すかのような興奮を覚え、

言葉を越えたコミュニケーションを感じました！

舞は、<sup>かみ ひと</sup>神・人一体の世界

<sup>しんじん</sup>神人とは、こんな感じなのかもしれません(\*^^\*)

その後の、内宮におけるアカデミー全体公式昇殿参拝も、

この時と全く同じ御神楽だった事を思えば、

ただ一人、とても贅沢なひと時で

外宮は私にとって、もっとも古い、もう一つの源、**母なる母**…？

ハム山を描こうとして、最初に顕れた

“白いハート”の鎮まる場所…



白いハートが象徴する“旧宇宙”から  
赤いハート(ハム)が切り開いていく  
“新しい宇宙(NMC)”へと、一番大切なもの！！

ハート = “愛”をつないでいくこと  
あらゆる全ての統合！が、  
私の願い、母なる母の願い——

## 2012年10月9日 大阪住吉大社(ひな型)神事

(2023年8月新)

この日は、Ai先生から対面で、中今のSA(神事)とは？についてのご指導がありました

AA=システム、SA=エネルギー、この二つはアセンションの学びにおける両輪  
アカデミー全体としては2月始動の予定であり、今日は、その“ひな型”となる、との事…？

当時の地上セルフには、その重要性がまったく理解できていませんでした

その後、SA担当のファシリテーターの方と二人で、大阪“住吉大社”へと出かけました

## 御祭神は、住吉三神と神宮皇后

第一本宮 底筒男命(そこつつのをのみこと)、第二本宮 中筒男命(なかつつのをのみこと)

第三本宮 表筒男命(うはつつのをのみこと)、第四本宮 息長足姫命(神宮皇后)

住吉さんは、三度目の参拝となりますが

お社が建物というよりも、なんとなく、生き物、宇宙船?…という感じがします?

直後の自身のレポートには、住吉三神は

「銀河の創始のセントラルサンである、オリオンの三ツ星の象徴」と記してあるのですが、

それが何か?(笑)という感じのまま、終わっていました(^\_^;

だいぶ後にわかったことですが、オリオンの三ツ星は、この銀河における神界の本源で、

三貴神=“日(アマテラス)・月(ツキヨミ)・地(スサノオ)”の象徴であり

神武天皇と神功(神宮)皇后が、その銀河のセントラルサンのエネルギー

=日本(太陽)神界を始めて、この地上に降ろした(建国記念日)、との事です?!

その時神功皇后の宮の前で感じた、空間が大きく振動し、吸い込まれていくような感覚…

それは、すさまじい求心力であり、究極の愛の源への統合・回帰のパワーだった!!

その日は「皇(根源)の星地球」創生の為の、新しいSAの始まり——

AA(システム、探求、個の学び)=SA(エネルギー、神事、全体へのライトワーク)であり

中心は、場(神社等)ではなく、日戸(太陽の戸、人)である!!!

根源太陽(天照)母神による、超重要“イニシエーションの場”だったのでは?!と

地上に生まれた根源太陽の子供“チビチビ太陽”が“ハム(愛)”であり、ハム山(新白山)・ハムP(プロジェクト)です^^



2012.10.6  
SA セッションレポートより

## 2012年10月、九州セミナー(神事)参加

### 天孫降臨の地、霧島——

雨上がりのまだ薄暗い朝、  
地面の端から端まで、くつきりと浮かびあがる  
見事な虹のアーチをくぐるようにして、自宅を出発しました  
何だろう？この景色？!

景色というよりも、“表情”という言葉がピッタリです！

空間を埋め尽くしている 祝福の嵐?!

思わずその場に車を止めて、拍手をしなければいけないほどの、

大歓喜が押し寄せてきます

これから起こる事が、どれ程の事なのか？

神々の大きな期待と喜びを、全身で受け止めての旅立ち！



ブレーキをふむな！

根源へのアセンションが完了するまで  
勇壮なる魂の響きを、決して止めるな！！

Ai 先生の御言葉の奥に、何か別の意志？

快闊で美しい、ハーモニーが聞こえてくるかのようです…

この霧島におけるセミナーではじめて、Ai 先生の向こう側に

その核心(根源太陽)の共鳴によって広がっていく

壮大で清々しい世界が存在する事に気付きました！

小さな地上セルフには

吹きわたる、爽快な風！としか表現できない

“根源の究極の愛の太陽”を核心として、全てが動く

新しい宇宙運行システム

新 **GWBH**

それは、新しい白山の姿でもあると感じます！

その地で、Ai 先生が空を見上げておっしゃった言葉、御姿の

なんと美しかった事でしょう！

“太陽へと進んでいく道、それが神道である”

根源太陽母神の、全宇宙に対する  
NMC 始動宣言！！！！

に聞こえました

(\*^^\*)

2012年12月、岡山公式セミナー

マヤ暦の終わり、旧宇宙の終わり…

といわれた2012年

Ai先生ご指導のもと、アカデミーメンバーの固い絆の中で

自分に出来ることを、全力で取り組んできました

セミナーの後に、12月恒例、クリスマスカード交換がありました

私がいただいたのは、気品高く、優しいお顔の

ロード・キリスト・サナンダが描かれたパステルアート

その絵に、旧宇宙史最後の、

そして、新しいはじまりの、メッセージを感じました

——— **メリー クリスマス！** ———

この宇宙史、そして地球史、最終・最大のクライスト MAX！！

地上において、完全なる統一の中に、迎える事が出来ますことを

とても嬉しく思います

私の心が、2000年の時を超えて、皆様の中心である  
“ハートと魂” にしっかりと息づき、躍動し、広がっていく様は、

まさに奇跡としかいいようがありません

“生命の樹” は、確かに存在したのです！

このたとえようもない大きな喜びを、私の心を  
どうしたら伝わるだろうか？と、もう憂う事もない

“私の命そのもの” のあなた方へ

この地球史の文末に、“ありがとう”とだけ、記しましょう！

— ロード・キリスト・サナンダ　　マスター・イエス　　—

(channel by rumines)

## 2013年9月 若狭彦神社参拝

中今気になる神社？ということで、  
お隣福井県の若狭彦神社を訪れました

到着して最初に思ったことは、

ここは、**カラスのねぐら？**でした

大音量の、カーカー々重奏曲？！に迎えられ  
近隣の方は、こんな所で日常生活ができるのだろうか？

と少し心配になりました

スピリチュアルの世界で、カラス(ハ咫鳥)は  
神に関わる特別な鳥、と聞いたことがあります

ここに来るまでの道程ではじめて、

やっぱり、ちょっと普通じゃないかも？

と感ることがありました

何故か道路の左右あちこちで、その姿が目に入り、  
羽を広げて私に何かを必死に話しかけている？ そんな気がしていました

「カラスと共にここに来たのだ」、と思いました



人影はなく、鳴き声だけが響く、ちょっと不気味な参道を上っていくと

神門の向こうに、もっとコワイ^^;景色がありました

しまった！！

何故、誰もいないの～

社殿は仮の姿、足元に広がっているのは大地ではない  
踏み出せば、宇宙の巨大な坩堝に飲み込まれてしまう——

そんな気がして、一步も足を前に出すことが出来ません

でも、このまま帰るわけにはいかない。。。

何かのステージ…？

勇気を振り絞って本殿へと進み 祝詞奏上



我は根源の皇人  
小さき身なれど、∞のポータル！  
成すべき事を成す！！

その後、少し落ち着きを取り戻し、  
足場は大丈夫か？(笑)確かめながら、写真を撮ったりして  
参道を下りはじめた頃、  
ようやく人の姿が目に入り、ホッとしました！

しまった！

という心の叫びは、

誰の、何の声なのか？未だに解明できず  
怖すぎた故の、大胆宣言?!(笑)となりました！(\*^^\*)

カラスの護る異次元の聖域?!

今まで神に感じてきた親しみ以外の、崇高さ、とでもいうか  
底なし、∞と感じる、神界の可能性の畏ろしさを、あらためてする

貴重な体験の、若狭彦神社でした

カラスさん、これからもよろしくお願い致します(^^)!



この風景は、どこかと似ている…？

以前参拝したことがある、岡太神社・大瀧神社が浮かびました

国指定重要文化財の本(拝)殿  
権現山山上にある奥の院の  
大瀧神社と岡太神社  
その二社を一つにした  
里宮とのこと



岡太神社は、全国で唯一紙祖神として川上御前を祀る神社  
中今のハム山第9弾！登場の、謎の神祖神？(笑)でもありますが

凜とした気品にあふれていて

竜宮の乙姫様？や、龍神界の奥方様？

という言葉霊が浮かんできます

引き継がれていく、日本の伝統美のようなものを感じます

神様には、様々な名前と働きがあり、

知識のない私には、よくわからないのですが

伝統の美とは、母性、愛と同じもので、表舞台に立つ男神を

ずっと陰から支えてきた、女神様(女性性)の表れのような気がします  
アケリアス時代の主役？ かもしれません(\*^^\*)

2013年10月 伊勢セミナー(神事)参加  
20年に一度の式年遷宮の年  
地上の中心、内宮に、根源の母(愛)が降り立ち、  
人類すべてにとっての  
“根源へのアセンション”の道が開かれた！！

**根源母神の究極の覚悟！**

降りる、という事は  
日本の集合意識の受け皿となること——

その一方で

ハム(私達のハイアー、高次の愛の連合)による  
数日間にわたる夜通しの神事

“ハムの大遷宮祭”が行われていた事を、  
後に Ai 先生からお伝えいただき、驚きました！

**究極の母の愛に、子供たちが全力で応えた！**



**私達は立ち上がり、  
もう歩みは始めている！！**